

手入れの仕方〈汚れの除去・洗浄→消毒→すすぎ→乾燥〉

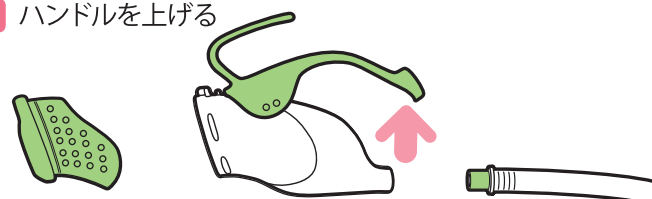
必ず、毎日お手入れしてお使い下さい。

● 手持ちハンドルの外し方 ハンドルをレシーバーから外して洗浄することで、より衛生的に保つことができます。

1 内レシーバーとホースを外す

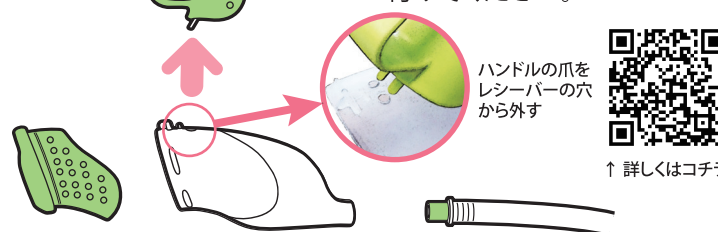


2 ハンドルを上げる



3 ハンドルを外す

組付けるときは、ハンドルをレシーバーに組付けた後に、チューブと内レシーバーを組付けてください。



ハンドルの爪をレシーバーの穴から外す

↑ 詳しくはコチラ

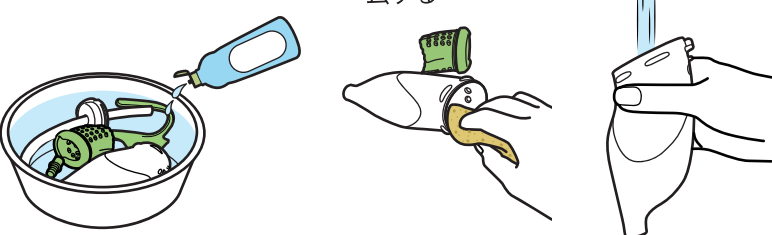
● 汚れの除去・洗浄

【レシーバー・チューブ】 ※ 内・外レシーバー・チューブ・ハンドルは分解して下さい。

1 風呂桶等にぬるま湯を入れ、トイレ用中性洗剤を混ぜてしばらく浸す

2 柔らかいスポンジで、汚れを除去する

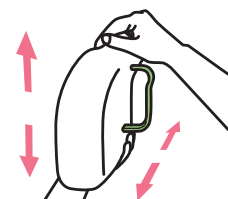
3 水で洗い流す



【集尿タンク】

水を入れ、上下左右に振り、ゆすぐ。

※ 汚れがひどい時は、洗浄ブラシをお使い下さい。



● 消毒

市販のアルコール系消毒液でレシーバーの消毒を行って下さい。

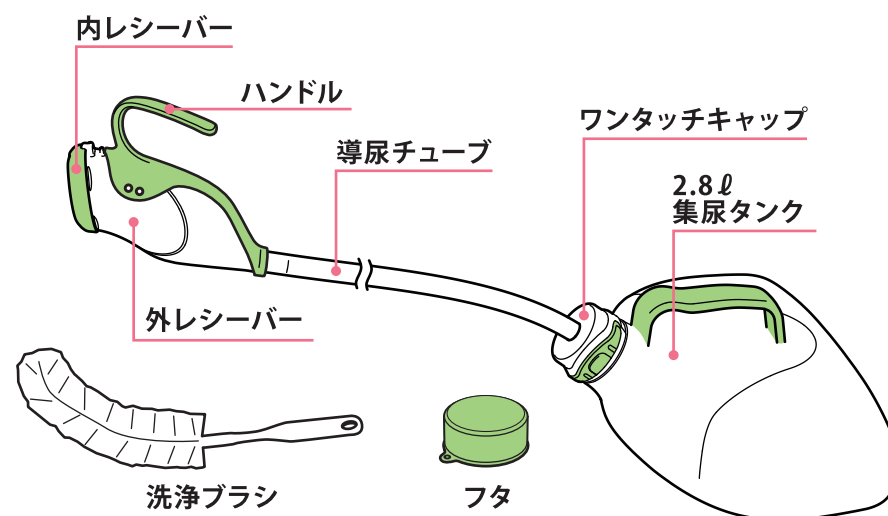
● すすぎ・乾燥

水またはぬるま湯でしっかりとすすぎ、陰干しで充分乾燥させて下さい。

● 汚れが目立つときは

長期の使用での尿石や蛋白質などの汚れは、クエン酸溶液(5%程度)に20分程度浸して汚れを除去し、洗浄して下さい。また市販の尿瓶用錠剤などもお使いいただけます。

各部の名称と同梱品



材質

- ・レシーバー / シリコン
- ・チューブ / ポリ塩化ビニル (PVC)
- ・キャップ / ポリアセタール (POM)
- ・タンク / ポリエチレン
- ・ハンドル / ポリアセタール (POM)
- ・フタ / シリコン

保証・返品について

※ 商品の返品・交換について

衛生商品のため、一度使用された場合は返品をお断りしております。万一、お届けした商品が破損していた場合は、お手数ですが到着後10日以内にご連絡ください。送料当社負担で良品とお取替えいたします。

注意事項

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。



注意

- ・皮膚に発赤などの異常がみられた場合は、ただちに使用を中止して下さい。
- ・使い慣れるまでは、防水シート等を敷いてご使用下さい。
- ・臭いや感染症のもととなる細菌やカビの繁殖を防ぐため、各部品の洗浄、消毒乾燥など衛生面には十分注意して下さい。また、使いまわしは厳禁です。
- ・本商品に示された表現や再現性には個人差があり、必ずしも利益や効果を保証したものではありません。
- ・当社が推奨する方法以外で本製品を使用した場合、身体的障害またはその他の損失に対して一切責任は負いません。
- ・本商品に示された表現や再現性には個人差があり、必ずしも利益や効果を保証したものではありません。
- ・本製品に改造、改変等を加えて使用した場合でのトラブルには応じかねます。
- ・尿の流れを確保するため、レシーバーと収尿タンクとの高低差をつけてご使用下さい。
- ・直射日光を避け、室温で乾燥した場所に保管して下さい。

お問合せ・ご連絡窓口

朝日産業株式会社 医療機器事業部
Tel (052) 684-6829
FAX 052-671-5196
MAIL: medical@asahi-sg.co.jp

■ 商標出願中

製造・販売元

ユーザーニーズから排泄ケアのイノベーション

朝日産業株式会社

〒456-0051

名古屋市熱田区四番一丁目11番22号

男性用集尿器 (セパレート型尿瓶)

手持ちユリナー

ご使用の手引き

自分の感覚で排尿できると
ご本人はいきいきします。

手持ちユリナーを快適にご利用いただくためには、この用具の特徴を理解し、慣れることが重要です。初めに漏らしてもご使用をやめず、正しい使い方のポイントを理解しながら排尿自立できるようにすることが大切です。



ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法をよくご理解のうえお使い下さい。

お読みになった後は、必ずいつでも見られるところに保管して下さい。

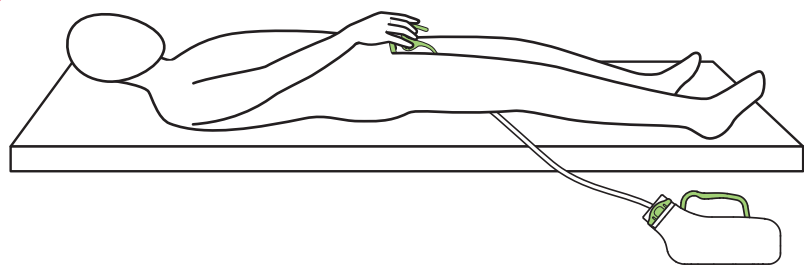
基本的な使用方法



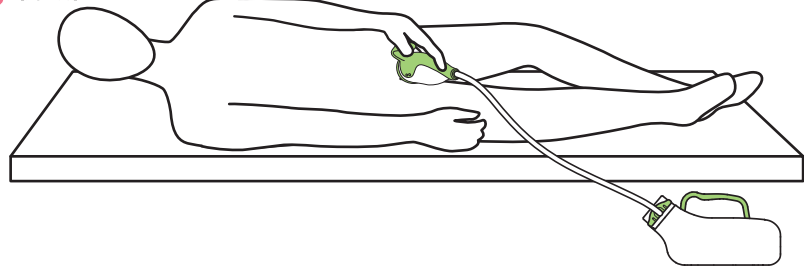
・使い慣れるまでは、万が一に備えて防水シートを敷くなど、寝具が汚れないようにしてご使用下さい。

ご使用にあたって

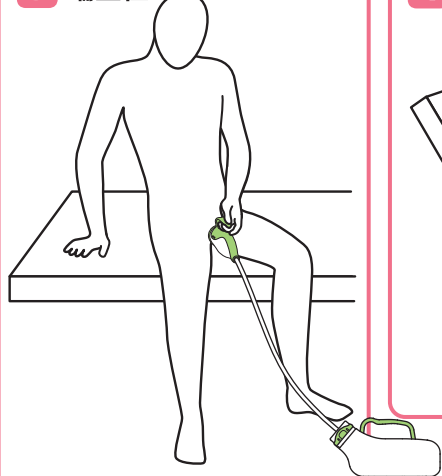
1 仰臥位



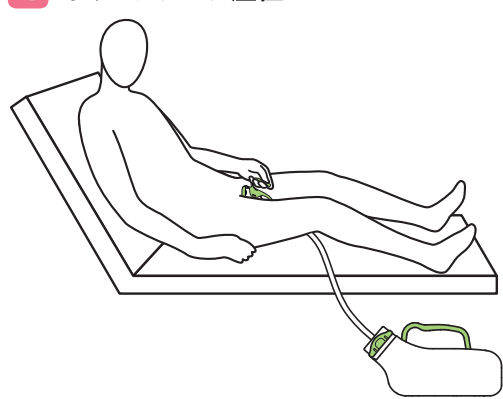
2 側臥位



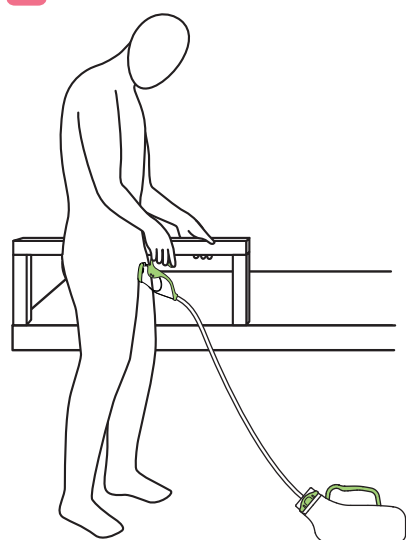
3 端坐位



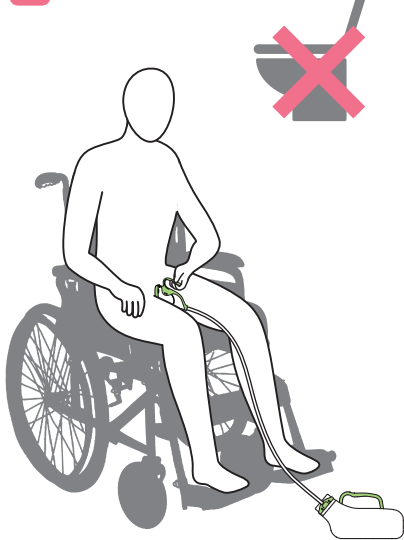
4 ギャッジアップ座位



5 ベッド横 立位

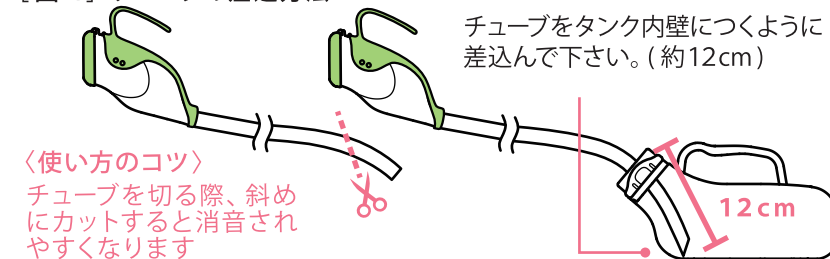


6 車椅子 座位



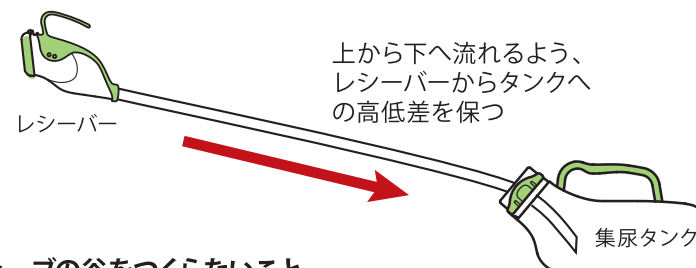
チューブの長さ調節

〔図:1〕チューブの差込方法

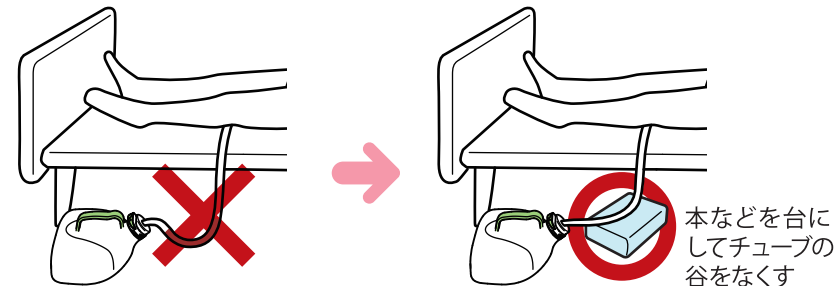


チューブの高低差の保ち方

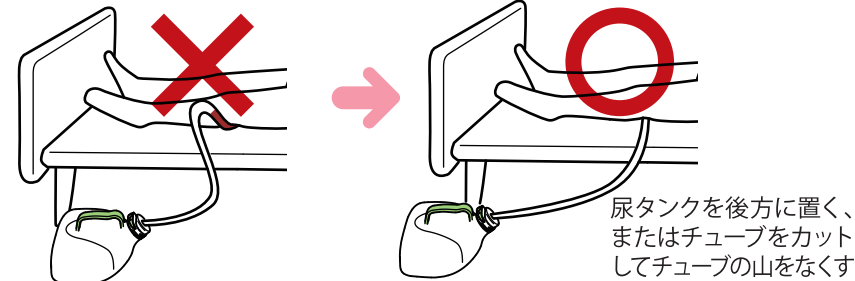
★ 高低差を保つこと



★ チューブの谷をつくらないこと

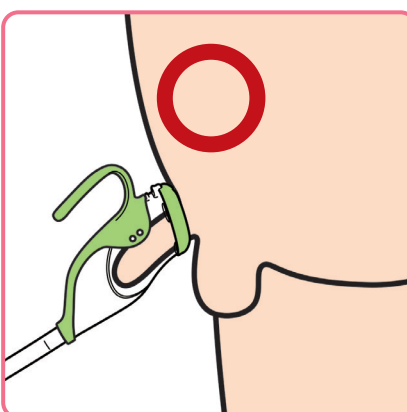


★ チューブの山をつくらないこと

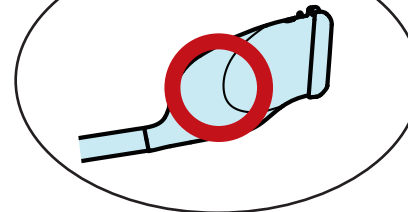


レシーバー（受尿器）のあて方

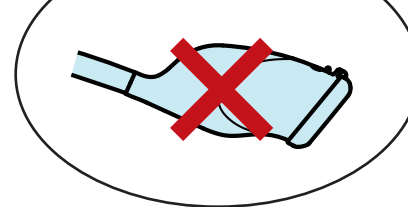
レシーバーは、根本まで入れた方が失敗が少ないです



高低差 OK



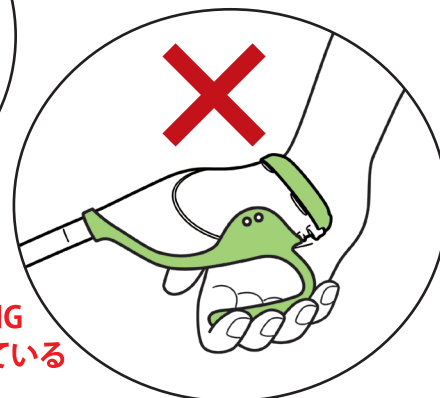
高低差 NG



レシーバー（受尿器）の持ち方



ハンドルを上にして使用する

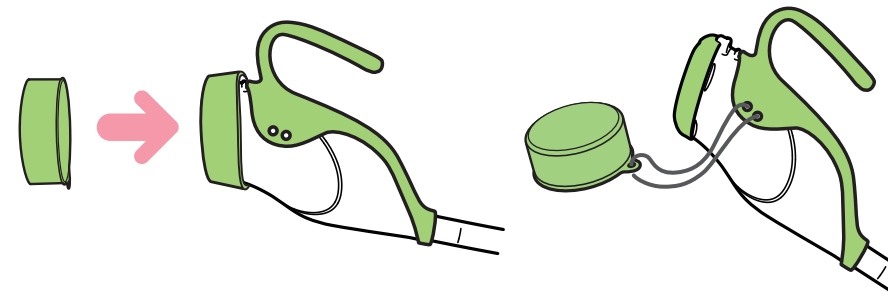


ハンドルを下にして使用 NG
※ハンドルが反対を向いている

フタの使い方

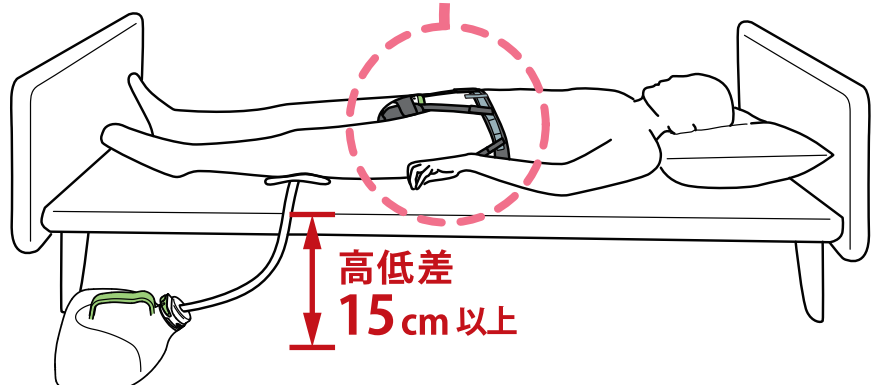
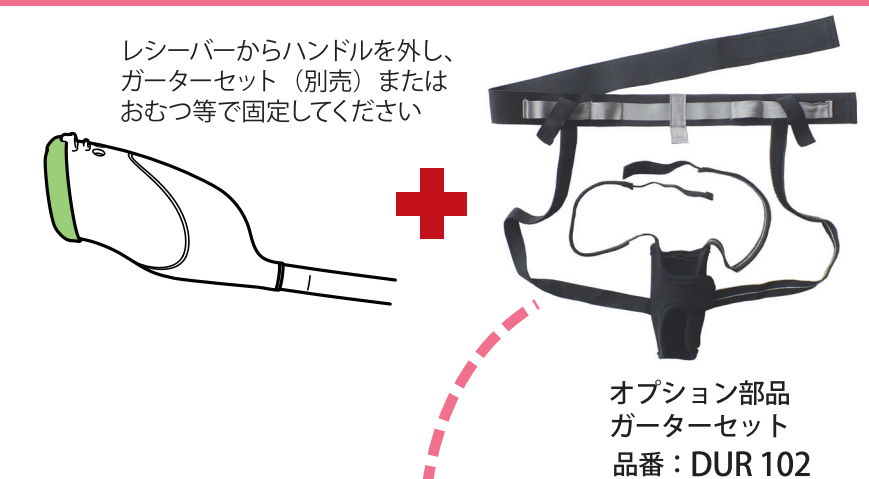
臭い防止として、レシーバーにかぶせて使用してください

ヒモなどでフタとハンドルを繋いでおくこともできます



常時着用する場合

レシーバーからハンドルを外し、ガーターセット（別売）またはおむつ等で固定してください



おむつや、ご自身の下着で固定してもご使用いただけます。